



## 【迷惑行為の対策】

### 1. 左手の薬指に指輪をつける

購入目的ではないナンパ目的の来店者からの迷惑行為を防ぐ目的です。

既婚者もしくは交際相手がいるとわかるとナンパ対象から外れることがあります。

### 2. 個人的な連絡先を教えない/受け取らない

入荷連絡などは店の代表番号・アドレスを使いましょう。個人的な連絡先を教えることは距離感を誤解させる原因となります。受け取りを拒んでもLINEのIDなどを無理矢理置いていくこともあります。日時を記録し、捨てずに保管しましょう。(理由は後に書きます)

### 3. フルネームを不用意に教えない

ネット等で名前を検索し、個人的に連絡を取ろうとする場合があります。また、SNSの履歴や交友関係から日常の行動エリアが判明し、つきまとい行為に発展する可能性があります。可能であればビジネスネームの使用を検討してください。

### 4. 問題のある来店者は記録をとる

繰り返されている迷惑行為に悩んで他人に相談しても、証拠集めができていないと会社や上司が被害状況を判断することが難しいこともあります。

したがって、身の危険を感じたり不快に思うことがあった場合には、来店日時や接客内容、接客対応時間などを記録してください。迷惑行為の証拠や記録があると会社側、店側が出入り禁止などの対策を実施しやすくなります。

(2で、連絡先を置いていった場合に捨てずに保管する理由と同じです)

### 5. 情報を共有する

迷惑行為はスタッフ間で共有しましょう。

状況が悪化する前に店側ができることはあまりありません。迷惑行為をする者が来店した場合、接客を代わる、バックヤードに隠れる、電話対応を控える、など店全体で対応する必要があります。また、チェーン店の場合には迷惑行為をする者が店を渡り歩く場合もあり、情報共有は欠かせません。

以上です。

アンケートにご協力いただきありがとうございますございました。